

カセットボンベ・スプレー缶の出し方を再確認しましょう!!

中身が残っているカセットボンベ・スプレー缶をそのままごみに出すと、ごみ収集車やごみ処理施設での**火災**や**爆発事故**の原因となり、大変危険です。カセットボンベ・スプレー缶は、正しい方法で資源ごみ【缶】に出していただくようご協力をお願いします。

製品(中身)を使い切りましょう

中身がカラになったかどうかをご確認ください。
中身が残っている場合、缶を振ると「シヤカシヤカ」、「チャップチャップ」などの音がします。

中身やガスを出し切ります

音がしなくても、中身やガスが残っている場合がありますので、噴射口から「シュー」という音がなくなるまで出し切ってください。

装着されているガス抜きキャップを使って、火の気のない風通しの良い屋外で、新聞紙などに吹き付けるなどして中身やガスを出し切ってください。

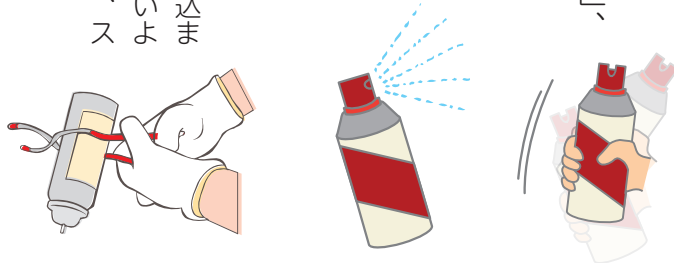
作業をする際は風向きに注意し、ガスなどを吸い込まないようにしてください。また、人などにかからないようご注意ください。ガス抜きキャップがない場合は、スプレーボタンを押して完全に押し切ってください。

缶に穴を開けます

穴開け器などで穴を開けてください。(けがのないようご注意ください)

カセットボンベ・スプレー缶を出す際は穴開けが必要です。

皆さんがごみとして出したスプレー缶は、手選別、磁力選別機を通り、金属プレス機において圧縮されます。圧縮作業時にスプレー缶に穴が開いていると火災や爆発を起す可能性があります。安全に処理を行うためにも、スプレー缶等のごみを出す際に今一度、ご確認いただきますようお願いいたします。



【問い合わせ先】 仙南リサイクルセンター ☎0224-333-2225

平日の夜間に発熱等で具合が悪くなったら「仙南夜間初期急患センター」をご利用ください

医療機関が診療時間外となる平日の夜間に急な発熱や腹痛などで身体の具合が悪く感じましたら、当センターをぜひご利用ください。ただし、内科のみの診療となりますのでご了承ください。なお、特定療養費(※1)と時間外加算(※2)はかかりません。

診療日	月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く)
受付時間	午後6時45分から午後9時30分まで
診療科目	内科(中学生以上のかた)
<ul style="list-style-type: none"> 小学生以下のかたは受診できません。 自家用車やタクシーなどを利用して、受診できるかたが対象です。 	

【問い合わせ先】 仙南夜間初期急患センター
☎0224-51-9986(午後6時45分から午後9時30分まで)

当センターは、平日の夜間に、住民のみなさまが安心して医療を受けられる体制を整備するとともに、重症患者を対象とする救急病院の負担を軽減することを目的に、みやぎ県南中核病院の敷地内に開院しています。

※1 「医療機関の機能分担」推進のため、200床以上の病院においてほかの保険医療機関等からの紹介なしに初診で受診した場合、初診料以外に各病院で定めた金額をいただく制度です。(例えば、みやぎ県南中核病院の場合、3,240円追加請求されます。)

※2 医療機関が表示する診療時間外(概ね午前6時から午前8時、午後6時から午後10時)に受診すると、通常の診療費用のほかに、時間外加算が請求されます。

